

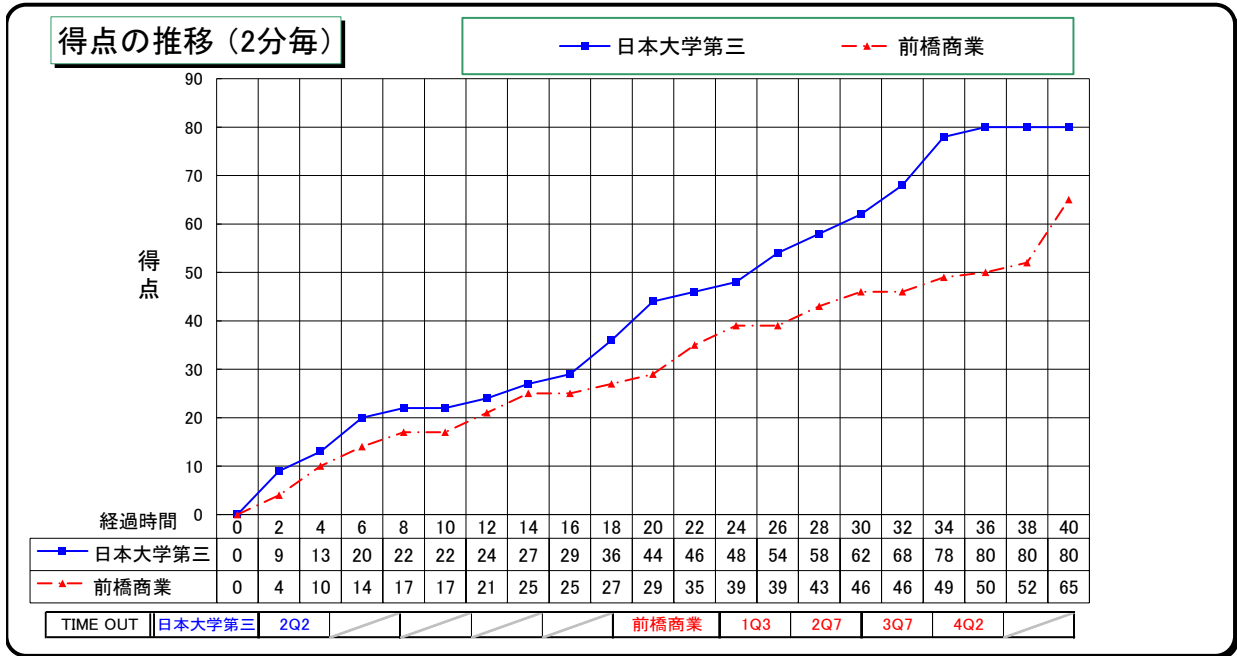
令和5年度関東高等学校男子バスケットボール大会
兼 第77回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会
< Aブロック 1回戦 >

令和5年6月3日(土)	アダストリアみとアリーナ	大会1日目	Dコート	第4試合 13:30~													
<チームA> 日本大学第三 東京		80 <table border="0"> <tr><td>22</td><td>1Q</td><td>17</td></tr> <tr><td>22</td><td>2Q</td><td>12</td></tr> <tr><td>18</td><td>3Q</td><td>17</td></tr> <tr><td>18</td><td>4Q</td><td>19</td></tr> </table>		22	1Q	17	22	2Q	12	18	3Q	17	18	4Q	19	<チームB> 前橋商業 群馬	
22	1Q	17															
22	2Q	12															
18	3Q	17															
18	4Q	19															
主審: 林原 潤(千葉) 第1副審: 土田 康隆(茨城) 第2副審: 市川 貴也(茨城)																	

S	No	選手名	得点	3P		2P		FT		F	リバウンド		アシスト
				成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	
◎	4	榎本 恵治	16	2	10	5	10			1		8	4
○	5	深瀬 太希					1						
◎	6	小松 暖汰	19	3	6	4	6	2	2	4	2	2	2
◎	7	深瀬 太佑	20	1	4	7	14	3	6	3	4	10	8
	8	吉浦 悠人											
◎	9	佐々木 脩人	15	1	8	6	11		2	1		5	5
◎	10	中里 太陽	10		2	5	9			1	5	5	
○	11	柴崎 匠生											
	12	井手 陸人											
○	13	笠原 凜人											
	14	小町 将輝											
○	15	宮原 一希											
○	16	中井 時希				1				1		1	
	17	北角 司											
○	18	倉光 駿			1					1			
		コーチ 川越 理											
合計			80	7	31	27	52	5	10	12	11	31	19

S	No	選手名	得点	3P		2P		FT		F	リバウンド		アシスト
				成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	
○	1	森田 稔瀬	4			2	6			1	3		
	2	安松 昌恵											
◎	4	竹内 陽向	4		2	2	4			2	1	5	1
	8	窪田 碧音											
◎	9	松村 京太郎	22	6	17	1	6	2	4	1	4	7	
◎	11	前原 祥多	3		2	1	12	1	2	2	4	4	6
	13	猿橋 尚浩											
	15	椎名 華士											
○	38	宮田 蓮	2			1	4					3	
◎	41	中田 義道	21			9	22	3	3	4	5	5	1
◎	56	北村 悠貴	9	1	6	3	7			3	2	4	4
	77	原田 颯汰											
	82	茂原 憲司											
○	86	関口 暖人			1					1			
	91	木嶋 一樹											
		コーチ 金子 登											
合計			65	7	28	19	61	6	9	14	19	28	12

◎:スターター / ○:出場 / 3P:3点シュート / 2P:2点シュート / FT:フリースロー / F:パーソナルファウル



戦評 記入者: 櫻井 幸一郎

第1Q、日大第三対前橋商業は、両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。前橋商業#4竹内のドライブで先制するも、日大第三が#6小松、#7深瀬、#9佐々木と立て続けに3Pを決め、速攻もあり開始3分で前橋商業がタイムアウト。その後は、前橋商業が#9松村、#56北村の3Pなどで連続得点し、一進一退の攻防となり22-17で終了。

第2Q、前橋商業は、#41中田を中心に得点を重ねるが、日大第三も#6小松の3Pなどで流れを渡さない。残り3分での前橋商業のタイムアウト後、日大第三の#4榎本がすぐに3Pを決めると日大第三が一気に流れをつかみ連続得点。44-29で前半が終了した。

第3Q、前橋商業は#9松村の3Pで先制すると、#41中田の連続得点で点差を縮める。しかし、日大第三も#4榎本、#9佐々木を中心に得点を重ね、残り3分からゾーンプレスを織り交ぜながら速攻で攻め、流れを渡さず、62-46で3Qを終了する。

第4Q開始から、日大第三は立て続けに速攻で攻め20点差をつける。前橋商業は開始2分でタイムアウトをとり、オールコートプレスを仕掛け、#9松村の3Pなどで粘りを見せるが、最終スコア80-65でタイムアップ。

前橋商業はアウトサイドのドライブや3Pで果敢に攻めたが、速攻をからめてテンポのいい試合を展開した日大第三が勝利を収めた。